

美祢市

病児保育施設



NO.32 発行

美祢市病児保育施設

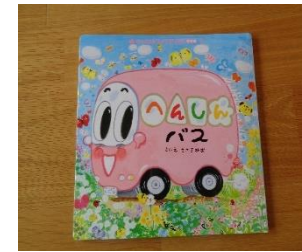
〒759-2212

美祢市大嶺町東分 11313-4

☎0837-52-2811



【人気絵本】



今月のつぼみ

梅雨が明けたのでいよいよ夏本番です。気温も湿度も高いこの時期、熱中症対策は不可欠です。子ども達は遊びに夢中になるとどうしても水分補給を忘れてしまいがちです。大人が、休息と水分補給の声かけを心がけて元気に過ごしましょう。

病児保育施設「つぼみ」の利用状況

☆ 6月の利用は咽頭・喉頭炎、退院後経過観察、予防接種後の発熱（疑）での利用がありました。



「へんしんバス」

作 ささき みお

バスのぼんちゃん。今日は、わくわく園のるんるんピクニック。これから先生と一緒にみんなをむかえにいくよ。

いっちゃんのおうちはくねくね道、パピパポン！ニャンニャンバスに変身！みっちゃんとゆうちゃんのおうちは川のむこう…まこちゃんのおうちは丘の上のマンション…

パピパポン！どんなバスに変身するのかな？

～三大感染症の予防と対策～

- 基本の予防は感染者と接触を避けることと手洗いやうがいです。
- もし感染してしまった場合は水分補給・栄養補給を行い安静にして回復を待ちましょう。
- まれに重症化することがあるため、経過観察をしっかり行い、水分が取れず、尿が出ない、高熱ぐったりしているなどの異変がある場合にはすぐに医療機関を受診しましょう。

※免疫力が低下しないように、普段から生活リズムを整えましょう。

【子どもの三大夏風邪】

風邪や感染症になりやすいのは冬のイメージがありますが、ウイルスにはさまざまなタイプがあり、夏に活性化し、流行する感染症もあります。特に、子どもの間では三大夏風邪と呼ばれるヘルパンギーナ・手足口病・プール熱が毎年流行しています。それぞれどんな感染症の特徴があるのでしょうか？

★ ヘルパンギーナ

症状：発症すると発熱、全身倦怠感、咽頭痛、口内に水泡性発疹など症状が現れます。口内が痛いため不機嫌、拒食、哺乳障害、それに伴い脱水症なども見られます。

潜伏期：2～4日

感染経路：主に飛沫感染、接触感染

★ 手足口病

症状：発症すると、発熱、口や喉の痛み、手や足の発疹、水泡、口内炎などの症状が現れます。高熱が続くことは通常はありません。

潜伏期：2～5日

感染経路：主に飛沫感染、接触感染、経口感染

★ 咽頭結膜熱（プール熱）

症状：発症すると発熱、咽頭、食欲不振、のどの痛み、結膜炎に伴う眼痛などの症状が現れます。

潜伏期：5～7日

感染経路：主に、飛沫感染、接触感染、プールを介した場合には、汚染した水から結膜へ直接侵入すると考えられています。

